**知事が山本氏を応援　自公政権への支持も　四日市決起大会**

鈴木英敬知事は十日、参院選三重選挙区（改選数一）に自民党から立候補を予定する山本佐知子氏(48)の「四日市決起大会」で演説し、山本氏を「不可能なんて絶対にない」などと応援した。鈴木知事が初当選以降に国政選挙の候補者を公開の場で応援するのは初めて。「安倍総理が率いる自公政権が長く安定的に運営されることが県にとってプラスになる」と述べ、自公政権への支持も表明した。

　鈴木知事は演説で、山本氏について「小さい体で歯を食いしばり、県内中を走り回っている。政治家に求められる誠実さや信念を大いに持ち合わせている。あふれる信念と政策で仕事をしたいと思っている」と評価。「不可能なんて絶対にない。頑張りましょう」とエールを送った。

　演説の冒頭では「知事になってから三回の国政選挙があったが、このような壇上に一度も立ったことがなかった。しかし、今回は大きく状況が違う。今の安倍総理が長く安定的に運営されることが、県にとって良い結果をもたらす」と述べた。

　また、主要国首脳会議（伊勢志摩サミット）について「安倍総理だからこそ実現した」と強調。「リニア中央新幹線の名古屋以西前倒しを決断していただいたのも安倍総理。こんなにもビッグチャンスを県に与えてくれた政権はなかった」と訴えた。

　鈴木知事はこの日、県議会本会議の一般質問に出席した後、山本氏の決起大会を訪れた。県議会の一般質問では参院選への姿勢について、稲森稔尚県議（草の根運動みえ、一期、伊賀市選出）の質問に対し「諸事情を踏まえて総合的に判断する」などと述べていた。